

令和3年度第1回
横浜市バスネットワーク会議
議事録

令和3年10月7日

議事録要旨

令和3年度第1回横浜市バスネットワーク会議	
日時	令和3年10月7日(火) 午前10時00分から午前12時00分まで
場所	市庁舎22階S-04会議室
開催形態	zoomによるWeb会議
案件	(1)戸塚区における取組の進捗及び計画案について (2)青葉区における取組の開始について
議事	<p>1 案件</p> <p>戸塚区における取組の進捗及び計画案について(資料1)</p> <p>[委員] 例えば戸塚駅へ向かう際に、バスで直接向かうだけでなく、下飯田駅から地下鉄に乗って向かうこともできるなど、選択肢は複数あってよいという理解でよいか。</p> <p>→[事務局] そのような考え方に基づいている。</p> <p>[委員] 地域の方への意見募集の情報提供内容と期間を教えて欲しい。</p> <p>→[事務局] 今回お示しした取組の概要や背景、目的等と同様の内容を出している。意見募集期間は令和3年10月1日から10月21日まで。</p> <p>[委員] 国道1号線の今回の取組の区間は現況も渋滞が生じており、また、国道1号線本線上でバスベイがない停留所がある。問題なく交通が流れるような形で、かつ連節バスが走行できるよう、引き続き協議を実施していきたい。</p> <p>→[事務局] 取組区間で実施されている各道路事業進捗を踏まえながら引き続き、協議をお願いしたい。</p> <p>[委員] 需要かつバス便数の多い道路での連節バスの導入例は珍しい。そういった中で関係者間で検討し、良案が出てくれば画期的。個別の協議は困難を伴うと思うが、関係者からご指導やアイデアをいただきながら、工夫して折り合いを付けていって欲しい。</p> <p>青葉区における取組の開始について(資料2)</p> <p>[委員] 計画検討にあたっては引き続き、地域の皆様の意見などについて対応策を関係者と調整して欲しい。</p> <p>[委員] 運行するにあたって、道路環境の改善(ハード面)が必要不可欠である。本会議を通じて知恵を出し、情報共有し、効果的な交通ネットワークを形成していけると良い。</p> <p>→[事務局] 話し合いの進め方等については区役所と相談しながら進めていきたい。県警本部を含めて協議を進めていきたい。</p> <p>[委員] 住宅街特有の課題もある。地域の理解を得ながら整備の調整を進めていく必要がある。</p> <p>[委員] 他都市の先行事例を参考に、利用者にとってのプラスがどういったことかをよく考え、様々なアイデアを組合せて取組を進めて欲しい。</p>

2 全体

[委員] コロナ禍の影響に加えて原油価格の高騰で路線バス事業は極めて危機的状況にある。コロナが落ち着いてもコロナ以前の水準には戻らないと考えている。こういった状況の中で、運賃改定を視野に検討をせざるを得ないと考えている。

[委員] 日本のバス業界は非常に苦勞されており、日本の苦しい現状を世界に発信することで、関心を持ってもらうことが必要である。コロナ終息後は元のように需要が戻らないことが見えてきている。需要のピーク時間帯がずれることで、今後の運輸事業がどうなるのか、どうやって政策を打てばいいのかという議論をしている。

以上